

編集委員会委員，理事会で推薦された理事（女性，医療機関，大学所属），代議員，学識経験者，大会会長または実行委員長，医学教育振興財団からの推薦者等を含む11名で組織され，代議員からの推薦者を対象に各賞の基準に基づき，候補者の選考を行っている。

医学教育賞は原則として学会員を対象に，
牛場賞：医学教育に関する指導的論文・著書又は医学教育に関する活動・業績がわが国の医学教育の改善に多大の貢献をした者

日野原賞：医学教育に関する活動・業績が国内外の医学教育の改善・普及に多大の貢献をし，今後医学教育の領域での一層の活躍が期待される者

懸田賞：学会誌『医学教育』またはこの分野のrefereeによる査読のある国際誌（例：Medical Education）に優秀な論文を発

表した者（3年前まで遡ることができる）で，今後医学教育の領域での一層の活躍が期待される者

各1名を選考し，懸田賞は医学教育振興財団から，他は本学会から贈られる。これまで国内外で医学教育への貢献をされた受賞者は2021年までに牛場賞32名，日野原賞14名，懸田賞29名であり，当学会のホームページに掲載されている。

特別会員，名誉会員，名誉会長は医学教育および学会活動への功績があった者を本委員会を対象者として選考し，理事長推薦者として理事会での議決を経て決定される。こちらも当学会のホームページに掲載されている。

委員：伊野美幸，西城卓也，瀬尾宏美，錦織宏，春田淳志，福島統，守屋利佳，オブザーバー：小西靖彦，平形道人

*1 Special Committee for Awards and Prizes

*2 Masami Tagawa

14. 選挙特別委員会^{*1}

田川 まさみ^{*2}（委員長・鹿児島大学医歯学総合研究科医歯学教育開発センター）

本委員会は，医学教育学会の代議員，理事・監事の選挙準備を行うことを主な任務としている。2019年にはWebによる投票が実施され，次回も同様の実施が予定されている。学会は，多様な意見を取り入れ質の高い活動を行っていくために，女性および教育病院等医療機関からの代議員，理事の確保と更なる増加を目指して

選挙制度改革を行ってきた。2023年実施の次期選挙に向けて，代議員等に立候補する学会員の増加と欠員の補充に関する選挙制度の検討が予定されている。

委員：小西靖彦，平形道人

*1 Special Committee for Elections

*2 Masami Tagawa